

# さかべ

## 市議会だより

2010年10月20日

No.107

### 9月定例会

第2回臨時会

#### 主な内容

- 審議した議案の結果…………… 2～3<sup>P</sup>
- 賛否表、議会活性化の取組み…… 4
- 予算特別委員会、決算特別委員会、  
第2回臨時会ほか…………… 5～7
- 一般質問、意見書…………… 8～11
- 市民の声  
あらがまち紹介ほか……………12



11 種・勝見 明德 氏

### 街並みギャラリー (最終回)

～彫刻を見て歩く～



■発行 寒河江市議会  
■編集 市議会だより編集委員会

この市議会だよりの用紙は再生紙を使用しています。

# 9月定例会の提出議案と議決結果

議案番号	議案名等	議決結果
認第1号	平成21年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	多数で可決
認第2号	平成21年度寒河江市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第3号	平成21年度寒河江市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第4号	平成21年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で可決
認第5号	平成21年度寒河江市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第6号	平成21年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で可決
認第7号	平成21年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	多数で可決
認第8号	平成21年度寒河江市介護認定審査会共同設置特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第9号	平成21年度寒河江市財産区（高松、醍醐、三泉）特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第10号	平成21年度寒河江市立病院事業会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
認第11号	平成21年度寒河江市水道事業会計歳入歳出決算の認定について	全会一致で可決
議第49号	寒河江市教育委員会委員の任命について 任期満了に伴い、渡邊満夫氏を再任しようとするもの	全会一致で可決
議第50号	寒河江市固定資産評価審査委員会委員の選任について 任期満了に伴い、木村二男氏を再任しようとするもの	全会一致で可決
議第51号	表彰について 渡邊敏幸氏、國井一彦氏、多田恵一氏を表彰しようとするもの	全会一致で可決
議第52号	平成22年度寒河江市一般会計補正予算（第3号） さくらんぼ産地強化対策事業費補助金2,293万4千円、子育て応援・寒河江ほくほく券発行1,000万円、道路新設改良事業費1,850万円など、1億2,937万5千円を追加するもの	全会一致で可決
議第53号	平成22年度寒河江市国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 前年度決算等に伴う基金積立金、精算に伴う償還金など、1億4,628万1千円を追加するもの	全会一致で可決
議第54号	平成22年度寒河江市老人保健特別会計補正予算（第1号） 支払基金交付金、国庫負担金の返還に伴う償還金210万2千円を追加するもの	全会一致で可決
議第55号	平成22年度寒河江市介護保険特別会計補正予算（第1号） 前年度決算等に伴う基金積立金1,690万円、介護給付費等の精算に伴う償還金538万6千円を追加するもの	全会一致で可決
議第56号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部変更について 田代辺地計画の変更（飲用水供給施設に係る事業費の変更）	全会一致で可決
議第57号	平成22年度寒河江市一般会計補正予算（第4号） 安東市訪問団招聘事業費140万円を計上するもの	全会一致で可決
請願第6号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出に関する請願	全会一致で可決
請願第7号	米価の大暴落に歯止めをかけるための対策を求める意見書の提出に関する請願	全会一致で可決
陳情第2号	肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する陳情	全会一致で可決

※請願・陳情の採択を受け、意見書提出に係る議会案3件が可決され、直ちに政府へ意見書を送付しました。

# 9月定例会

9月定例会は、9月1日から17日間の会期で開かれ、教育委員や固定資産評価審査委員の選任に同意を求める件、表彰に同意を求める件、平成21年度各会計決算の認定11件、補正予算等6件の20議案を審議した結果、いずれも原案のとおり同意、認定、可決しました。また、請願2件、陳情1件が採択され、それに伴う意見書提出の議会案3件を可決しました。



## 同意

- ◇教育委員（再任）  
渡邊 満夫氏（幸田町）
- ◇固定資産評価審査委員（再任）  
木村 二男氏（塩水）
- ◇市表彰  
渡邊 敏幸氏（産業経済）  
・中河原  
國井 一彦氏（保健衛生）  
・中央  
多田 恵一氏（金品等寄附）  
・若葉町

## 報告

- ◇財政の健全化判断比率  
18%（25%）
- ◇実質公債費比率（注1）  
136・3%（350%）
- ◇将来負担比率（注2）  
136・3%（350%）

※（一）内は早期健全化基準  
（注1）一般会計が負担する公債費等の標準財政規模（市税や普通交付税などの合計額）に対する比率  
（注2）一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

## 公営企業の資金不足比率

（注3）

1・8%（20%）  
※（一）内は経営健全化基準  
（注3）公営企業会計において、資金不足額を事業規模である料金収入等で除して算定する比率

## 議案に対する主な質疑

平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定について

議員 病院事業会計、水道事業会計、公共下水道事業特別会計に対する一般会計からの繰出基準額と実際の繰出金額及び地方交付税への算入額はいくらか。

答弁 病院事業会計に対する繰出基準額2億8795万円に対して実際の繰出金額は4億6222万円、一般会計と国保会計を合わせた額です。普通交付税と特別交付税への算入額は合わせて1億8828万7千円です。水道事業会計に対する繰出基準額は645万5千円で、実際の繰出金額は同額です。下水道事業会計に対する繰出基準額は

8億1335万2千円で、実際の繰出金額は7億1174万6千円です。これに対して普通交付税算入額は5億7071万1千円です。  
議員 本市で戸籍が30件ほど抹消が済んでいないというが、どういう状況で、いつからそういう事態になっているのか。

答弁 戸籍の通達により、100歳以上の方でその生死、所在が不明の場合は、法務局の許可を得て戸籍を消除できることになっています。これに基づき調査したところ、30名の方が戸籍に残っている状況です。

議員 昨年度市役所に在籍した職種別の臨時職員とパートの年収はいくらか。また、その年収の額についてどのように認識しているか。  
答弁 臨時職員の一般事務は、月額6500円の10カ月雇用で年収131万4千

円です。保育士は、月額6900円の10カ月雇用で年収169万2千円です。病院の看護師は年収270万5千円です。なお、保育士のパートの場合は週29時間勤務で時給960円の12カ月雇用で年収136万2千円です。年収の額については、市内の同じ業態と比較して高くも低くもないのではと思いますが、雇用情勢が厳しい中ですので、引き続き雇用対策を充実しながら、改善していく努力をしていかなければならないと思っております。

議員 小学校の給食調理業務について、平成21年度は、柴橋と西根小学校が民間委託されているが、仕様書に基づき契約自体が職業安定法に抵触しているのではないか。仕様書を提示して監督官庁に確認をしたのか。  
答弁 労働基準監督署に問い合わせたところ、法に触れることはないということを確認しております。

## 平成21年度各会計の決算額

(単位：円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引残額
一般会計	15,715,754,752	15,154,633,181	561,121,571
特別会計			
公共下水道事業	2,113,854,628	2,107,277,628	6,577,000
簡易水道事業	5,668,295	5,668,295	0
国民健康保険	4,203,293,879	3,994,448,637	208,845,242
老人保健	19,339,291	17,122,520	2,216,771
後期高齢者医療	374,181,127	367,268,667	6,912,460
介護保険	2,731,889,994	2,714,156,955	17,733,039
介護認定審査会共同設置	23,400,548	21,664,450	1,736,098
財産区(高松、醍醐、三泉)	841,167	580,432	260,735
企業会計			
市立病院事業	収益的収入 1,762,454,002	収益的支出 1,909,162,305	-
水道事業	収益的収入 1,185,816,942	収益的支出 911,337,131	-

## 決算特別委員会

委員 果樹園芸作物等生産振興対策事業費でさくらんぼの産地強化を進めるが、その具体的な中身は何か。

答弁 さくらんぼの長期被覆雨よけハウスを整備するもので、ハウス39棟、設置者39名で、総事業費が6880万円となり、3分の1を県が補助する事業です。

## 一般会計補正予算(第3号)の主な質疑

## 予算特別委員会

答弁 さくらんぼの長期被覆雨よけハウスを整備するもので、ハウス39棟、設置者39名で、総事業費が6880万円となり、3分の1を県が補助する事業です。

## 賛否表 (下記以外は全会一致で可決)

議案名	議席番号	議員氏名等																		
		結果	表決数	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
認第1号 平成21年度寒河江市一般会計歳入歳出決算の認定について	可決	14:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
認第4号 平成21年度寒河江市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	15:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第6号 平成21年度寒河江市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	14:3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認第7号 平成21年度寒河江市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可決	15:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成 ●は反対

## 市議会活性化に取り組みます

～議会活性化検討委員会が検討結果を報告～

今年1月に議長の命を受け設置された市議会活性化検討委員会では、市議会の行財政改革及び議会活性化策について精力的に検討を重ね、このほどその検討結果を議長に報告しました。

議会では、すでに可能なものから実施していますが、今後とも議会活性化に向けてさらに積極的に取り組んでまいります。

- 議員として市の各種審議会委員等に就任している場合の委員日額報酬の廃止<7月実施済>
- 議会閉会中に職務に従事した議会運営委員等の費用弁償の日当廃止<7月実施済>
- 本会議における議案に対する質疑は、一般質問の日程終了後に行うこととし、その内容は政策的な課題に関するものとする。<6月実施済>
- 請願・陳情の提出期限を定例会開会4日前の正午までとする。<6月実施済>
- 一般質問における質問者は、質問席において質問し、1問目は一括質問・一括答弁方式とし、2問目以降は一問一答方式とする。(60分以内で回数制限をなくす。)<12月実施予定>
- 市ホームページで、議事録検索システムを公開する。<来年度以降実施>
- 議会中継と録画のインターネット配信を実施する。<来年度以降実施>
- 定例会傍聴を広めるため、広報を徹底する。(次回定例会の日程(予定)を議会だより、市報等で事前に広報する。)<9月実施済>
- 各種団体との定期的な意見交換会を開催する。<11月実施予定>
- 議会運営委員会、常任委員会の行政視察の事前調査をさらに充実する。<9月から実施>
- 議会基本条例策定に向けた議員の意識改革・研修研鑽を図る。<6月から実施>

### ●議会基本条例検討委員会を設置しました

市議会では、議会の役割を明らかにし、議会及び議員の活動原則等を定める議会基本条例の制定について検討するため、9月1日に議員7名で組織する「寒河江市議会基本条例検討委員会」を設置しました。

(委員長) 伊藤忠男 (副委員長) 新宮征一  
(委員) 石山 忠、杉沼孝司、木村寿太郎、石川忠義、川越孝男

## 一般会計

委員 財産収入の中に、7つの公民館分館の借地料が含まれていると思うが、高いところでは30万円を超えており、公民館運営にも事欠くような場合には軽減措置を検討すべきではないか。

答弁 運営の厳しい分館の借地料の引き下げについては、今後、教育委員会と協議いたします。



委員 民間に委託して市税の督促をしている自治体が全国的に増えて、効果を上げており、本市でも検討すべきではないか。

答弁 たばこを市内で買う

ことについては、たばこ販売協同組合に補助金を出して広報をお願いしています。さらに広報のあり方を検討したいと思います。



委員 企業誘致について、昨年は何社を訪問し、成果はどうだったのか。

答弁 昨年は極めて厳しい状況で、年間で10社ほど話をさせていた。1社から約1万平方メートルの中央工業団地の用地を購入していたのが実績です。

委員 チェリークアパークの河川敷法面の購入について、国とはどのように対応しているのか。

# 監査委員の決算審査意見（抜粋）

## 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算

### <審査の結果>

審査に付された各会計の決算及び付属書類は関係法令に従って作成されており、計数的に正確であり、予算の執行についても適正であると認められた。

### <むすび>

平成21年度の本市の行財政を取り巻く状況は、アメリカに端を発した世界同時不況による企業の急激な景気悪化を受けた業績低迷が長引き、市内の大手企業においても操業縮小や投資抑制、従業員の給与所得の減少を余儀なくされ、市税、特に市民税（個人分、法人分）、固定資産税（償却資産）において、前年度に比べて大きな減少となっている。

歳出では、経常経費のより一層の縮減を進めながら、生活関連事業、景気雇用対策事業、教育関連事業や喫緊の課題である少子高齢化対策事業等、国・県の支出金を活用し各種事業が実施されている。

その結果、一般会計及び特別会計の純計決算で、歳入歳出差引き8億540万3千円の黒字決算となり、実質収支額は7億6,036万5千円、単年度収支額は1億6,016万2千円の黒字となっている。

今後も、少子高齢化社会の進展が続く中で社会保障費関係経費の増加や公債費が高水準で推移すること、小中学校・社会教育施設等における耐震化事業の実施、特別会計への繰出しや道路網整備等に多額の所要額が想定されるので、行財政改革指針アクションプランの確実な実施による経費節減とともに歳入確保等に努められ、健全財政のもと市政発展と市民福祉が向上されるよう要望する。

## 公営企業会計決算

### <審査の結果>

審査に付された決算報告書及び財務諸表は、地方公営企業関係法令及び各事業の会計規程等に準拠して作成され、経営成績及び財務状態を適正に表示しており、決算計数も誤りがなく適正であると認められた。

### <むすび>

市立病院事業について、当年度は、色々な要因が重なり資金不足に陥り不良債務が発生しているが、公立病院だから何とかでは済まされない事態にあるので、このような時こそ病院スタッフ一丸となって市立病院の使命を確認し合い、モチベーションを高めて、一人ひとりが真剣に病院のあり方、不足しているところ、何故現在のような経営体質になっているのか分析し、知恵を出し合い、院内各部署の総意としての取り組みにより不良債務解消に全力を挙げる必要がある。

水道事業については、現在、流動資産、剰余金も潤沢であるが、今後給水人口の減少や節水意識の高まりにより個人消費の減少傾向も続くと思われる、市内の大手食品製造企業の水道水消費も控え目傾向にあり給水収益のベースとなっている有収水量については大きな増加は期待できないと見込まれる。

一方、第4次拡張事業の残事業費や幸生地区内の上水道整備事業費、施設整備に係る企業債償還費と減価償却費の増嵩による多額の費用を要することが見込まれる。今後においても、尚一層経営の効率化と営業収益の確実な確保に取り組み、安心安全、良質な水道水の安定供給に努力されるよう要望する。

**第2回臨時会**  
10月7日に臨時会が開かれ、中学校施設耐震化事業費1億4710万円、新型インフルエンザワクチン接種助成事業費480万7千円を追加する一般会計補正予算について、全会一致で原案のとおり可決しました。

13日	12日	7日	6日	4日	30日	28日	17日	1日	27日	20日	12日	6日	4日	27日	21日
厚生経済常任委員会行政視察（～15日）	議会だより編集委員会	議会だより編集委員会	第2回臨時会、会派代表者会議、議会基本条例検討委員会	愛知県高浜市議会行政視察団来寒	議会運営委員会	建設文教常任委員会行政視察（～30日）	議会運営委員会、議会基本条例検討委員会、議会だより編集委員会	第3回定例会（～17日）	議会運営委員会、常任委員長会議	定例議員懇談会、全員協議会、会派代表者会議	定例議員懇談会、全員協議会、会派代表者会議	会派代表者会議	長野県須坂市議会行政視察団来寒	議会活性化検討委員会、会派代表者会議	定例議員懇談会、全員協議会、会派代表者会議

## 議会日誌

（7月21日～10月20日）

**答弁** 国は、基本的に工事箇所として買い上げる状況にありますが、予算上もあり、今すぐにとりう形にはならないため、今後とも協議を続けてまいります。

**委員** 女性特有のがん検診、子宮頸がん検診の受診率が低い、具体的な取り組みと受診率の低い理由は何か。また、子宮頸がんワクチンの補助についての考えは。

**答弁** 女性特有のがん検診の受診率は、子宮頸がん検診が24・5%、乳がん検診が29・8%です。21年度は、各年代の節目検診ということで、対象者に受診のクーポン券を送付しましたが、すでに、社会保険等で受診した方や送付以前に受診した方がいたものと思われま。また、子宮頸がんワクチンについては国に対し助成を要望しています。

**委員** 一部の市営住宅は非常に老朽化しており、今後多額の修繕費等がかかると思うが、市営住宅の建替え

の計画はないのか。

**答弁** 西寒河江、西浦、高屋の市営住宅は、昭和38年から47年に建築され、耐用年数も経過し、耐震性もないことから、平成27年までに3つの市営住宅をローテーションを組みながら順次建て替えていくことで検討してまいります。

**委員** 市民浴場の土地借上料が147万9850円、新寒河江温泉の公有財産購入費260万9600円とあるが、どこ場所か。

**答弁** 借入れしている財産は3筆あり、2人から市民浴場の敷地の一部を借りています。また、新寒河江温



泉の源泉管理棟が建っている敷地を購入いたしました。

**下水道事業特別会計**

**委員** 下水道使用料の滞納繰越分の不納欠損263万円余の件数と、不納欠損処理した後の下水道の使用はどうなるのか。

**答弁** 件数は312件、74名分、理由は、使用者の死亡、転出後の所在不明、自己破産など様々です。その後の対処としましては、下水道使用料の収納を水道事業所に委託しており、水道が給水停止されずと、下水道も使用できないことになりません。

**介護保険特別会計**

**委員** 介護認定を受けていても、家庭の事情等で実際に介護サービスを受けられない人はどの程度いて、それらの方に対してどのように支援しているのか。

**答弁** 介護認定の申請件数は1811件で、認定件数は

は1705件です。認定を受ければそれぞれの介護サービスを受けているものと理解しています。なお、健康福祉課の地域包括支援センター等において、様々な相談に対応しております。

**市立病院事業会計**

**委員** 診療報酬を増やすために検討すべきことは具体的にどのようなものか。また、入院患者が3カ月を過ぎても退院させることができないうことだが、実態はどうなのか。さらに、医師確保の問題では、医師をサポートするスタッフの配置が必要ではないのか。



**答弁** 今年4月から新しい診療報酬体系が改定され、急性期病床の拡大や、ウィルス疾患の指導料、外来化学療法加算金、麻酔管理料、医療安全対策加算などが、診療報酬の増加に結びつくものと思われます。長期入院患者の状況は、100日以上入院が3名、70日から90日以上入院が3名、30日から50日以上入院が6名、1カ月以上入院が12名です。医師の事務作業を補助する医療クラークの配置については、医師の事務負担も多くなっていることから、院内でも、勉強してみたいと思います。

※治療が一段落した後、在宅復帰に向けて入院加療する病床





「まちづくり」における公民館の役割について

佐藤 陽子 議員

①これからの「まちづくり」は、住民自身が考えていくべきと思う。自治の力、協働の力を育てる上で公民館の役割はますます重要になると思うがどうか。

②適切な指導、援助をしていくには、地区公民館に社会教育主事の資格を持った職員を配置すべきと思うがどうか。

③東部地区公民館の管轄範囲は広く、住民との距離が離れている。分割してフロアの施設を活用すれば、市街地の活性化にもなると思うがどうか。

④寒河江市の土地に公民館分館が建ち、借地料を払っている分館が7つある。借地料負担が重く、運営に支障を来している所もある。借地料は分館がそこに限られ払い続けることになる。引き下げを考えてはどうか。

また、分館施設の改修に対する補助対象項目を拡げて、維持管理がしやすいように支援すべきと思うがどうか。

教育委員長 ①今、地域の連帯感が強く求められております。地域づくりの拠点として、公民館の役割は益々重要性を増してきています。

②公民館には、社会教育主事の資格者を2名配置し、職員の資質向上に努めております。

③東部地区公民館については、現体制の機能を活かし、より充実した活動ができないか、十分に検討していくことが必要と思います。また、地区公民館、とりわけ東部地区公民館の運営体制の在り方については、今後、十分協議・検討してまいります。

④分館の用地確保については、地元で対応してきたことから、負担の公平性を期する必要があると見ます。ただし、公民館活動に影響が大きい分館の借地料について、市長部局と協議してまいります。

分館の修繕・補修等の維持管理は、今まで同様、各分館で対応をお願いしたいと考えております。

介護への取り組みについて

那須 稔 議員

①特別養護老人ホームの居室形態で利用料の負担が少ない多床室を施設整備の際に考慮すべきと思うがどうか考えるのか。

②介護認定・介護サービスまでの手続きの時間短縮についてどう考えるのか。

③地域密着型サービスとして小規模多機能型居宅介護施設の整備についてどう考えるのか。

④市営住宅の居室において高齢者へ配慮したバリアフリーの整備についてどう考えるのか。

⑤家族介護者の休暇・休息を提供するレスパイトケア事業の拡充についてどう考えるのか。

⑥高齢者の社会参加・地域貢献・介護予防のためにポイント制度による介護支援ボランティア活動の導入についてどう考えるのか。

⑦小規模福祉施設の安全対策において、消防法施行令改正によりスプリンクラー等の設置が義務付けになったが、現状と今後の取り組みについてどう考えるのか。

※介護者の休暇・休息のため、要介護者を一時的に預かる事業

市長 ①次期介護保険事業計画策定に併せ検討していきたいと思っております。

②介護認定審査会では、1回の審査件数を増やす等の工夫をして時間短縮に努めております。

③平成23年度までの現在の事業計画期間中に1箇所を整備する計画であり、今年度中に公募したいと考えております。

④今後は、1階に空室ができた段階でバリアフリー化を行うなど、高齢者に配慮した整備をしてまいります。

⑤今年度から、レスパイトケア事業に参加できなかった方に対し、温泉旅館で利用できる昼食付入浴券を交付し、介護者支援の充実を図っていきたく考えております。

⑥調査研究していく必要があると認識しております。

⑦既に整備されている施設もありますが、未整備施設については、来年3月までに、整備を予定していると聞いております。



平成21年度決算を踏まえて

石山 忠 議員

平成21年度決算が示されたので、その決算を踏まえて伺いたい。

一般市税の収納状況は、全体では県内13市で第1位となっているが、国保税では若干の減が見られ、不納欠損の増加につながり、また、負担金でも不納欠損が増えていることから、次のことについて考えを伺いたい。

①これまでの取り組みの検証と課題の認識、今後の対策について

②財政力指数の認識と改善策について

③経常収支比率について改善はしたものの、現状認識と今後の取り組みについて

④実質公債費比率は大きく改善したものの、今後の見通しと事業展開の基本的な考え方と対策について

⑤平成21年度決算を踏まえ、第5次振興計画の中間見直しに取り組み中で平成23年度予算編成についての基本的な考え方について

市長 ①市税の収納率向上対策として、納税相談の充実、自主納付の推進等を実施しており、今後とも納税しやすい環境づくりと収納率向上に努めてまいります。

②財政力指数を高めるため、今後、景気浮揚対策の継続実施や企業誘致活動の推進を図り、市税収入の増額に努める必要があると考えております。

③前年度より2・8ポイント改善しましたが、96・8%は、まだ高い水準であり、今後も引き上げる方策を講じてまいります。

④市債発行の抑制や公的資金の借換等により、今後比率は順調に改善する見込みであり、市民生活に直結する課題にも対応が可能になると考えております。

⑤来年度予算について、今後編成作業に入りますが、無駄を省きつつ、当面の課題である景気雇用対策や少子化対策、中学校給食の実施等、寒河江の元気づくりを指してまいります。

**●肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する意見書（抜粋）**

肺炎は死亡原因中第4位で、高齢になるほど死亡率が高まる傾向がみられます。肺炎予防には、インフルエンザワクチンと肺炎球菌ワクチンの併用接種に高い有用性が報告されています。インフルエンザワクチンには高齢者に対する公的援助がありますが、これに肺炎球菌ワクチンを追加することで、高齢者の肺炎による死亡、長期入院を減少させ、医療費削減と健康福祉の向上につながるものと考えます。このため、高齢者への肺炎球菌予防接種を予防接種法による「定期接種」に位置づけ、国による助成を要望します。

(送付先：内閣総理大臣、厚生労働大臣ほか)

**●米価の大暴落に歯止めをかけるための対策を求める意見書（抜粋）**

ここ数年来、生産費を大幅に下回る米価が続いている中で、生産者の努力は限界を超えており、さらなる米価の下落は、日本農業の大黒柱である稲作の存続を危うくするものです。それはまた、国民への主食の安定供給を困難にし、政府が進めている米戸別所得補償モデル事業さえも台なしにするものと考えます。米の需給を引き締めて価格を安定・回復させるために、政府が年産にかかわらず、過剰米40万トン程度を緊急に買い入れることを含めた米価の下落対策をただちに実施すること要望します。

(送付先：内閣総理大臣、農林水産大臣)

**●地方財政の充実・強化を求める意見書（抜粋）**

①医療福祉分野の人材確保対策等の充実、農林水産業の再興、環境対策等今後増大する財政需要を的確に取り入れ、来年度地方財政計画・地方交付税総額を確保すること。

②国・地方の税収配分5対5を実現する税源移譲と格差是正のための地方交付税確保、地方消費税の充実、国の直轄事業負担金の見直しなど抜本的対策を進めること。

③地域活性化・雇用等臨時特例費などに相当する額を恒久的に地方財政計画・地方交付税措置に取り入れ、自治体が安心して雇用対策に取り組める環境整備を行うこと。

④景気対策により拡大する公共事業に対し地方負担を増加させることのないよう十分な財政措置を講じること。

(送付先：内閣総理大臣、財務大臣ほか)

## 市民の声



平塩

古川規久夫さん

今地域の最重要事項の一つとして、平塩橋の架け替えが挙げられます。建設当時は大変立派な橋でしたが、現在の車社会にあって交通量が急増し、さらに橋幅が狭く車のすれ違いもギリギリのため、互いに橋のたもとで待機して「譲り

合い」通行をしています。花咲かフェアなどの催し物に来て初めて通行する車は、そのまま突っ込んでくることもあり非常に危険です。

また、この橋は中学生の通学路でもあり、生徒たちは日々危険と隣り合わせで通学しています。こうした現実を見る時、一日も早く危険を取り除くことが大人の大きな役目と思います。市民みんなの安心安全を確保するため、平塩橋の架け替えの早期実現に向け、市議会議員の方々の更なるご尽力をお願いいたします。

## 12月定例会の日程(予定)

- 12月3日 本会議(議案上程、議案説明等)
- 7日 本会議(一般質問)
- 9日 本会議(一般質問)
- 10日 本会議(質疑)、予算特別委員会、常任委員会・分科会
- 13日 常任委員会・分科会
- 16日 予算特別委員会、本会議(採決等)

※いずれも9時30分から開会します。

※日程は変更になる場合があります。

詳しくは議会事務局(86-2111)にお問合せください。

## 議会の傍聴においでください

本会議を傍聴する際には、住所氏名を記入の上、議場にお入りください。委員会の傍聴は、事前に議会事務局にお申し出ください。

12月定例会の請願・陳情の提出締め切りは11月29日正午まで(予定)です

## おらがまち紹介

高屋一町会

岡田 忠さん

高屋一町会は、市の南に位置し長崎大橋のちよつと手前です。古くからの集落がバイパスと並行の道路沿いに並び、西側には新興住宅地が拡がり約120世帯の町会を形成しています。町会事業の一つ敬老会は、会員の要望もあり今年は地元の上高屋公民館で初めて行いました。参加者は約6割で昨年の約2倍と多くの

会員が参加してくれました。演芸も、町会皆様の協力を得て民謡、舞踊、手品とすばらしい芸で楽しませてくれました。カラオケタイムも、会員が我も我もと参加して皆で賑やかに楽しんで予定時間が短く感じて過こしました。地域を育ててくれた大先輩が楽しんで、そして地域がまとまるよう話してくれた伝統、築いてくれた地域の雰囲気を感じる「おらがまち」です。



## 編集後記

猛暑、猛暑で夏はいつまで続くのか。口々に言い合われていたのも彼岸まで。国においては、与党首選挙と内閣改造でこつた返し、一日たりと目の離せない日が続ぎ、円高、尖閣諸島問題等々、地方においても無関心ではいられない事柄もありました。

寒河江市においてこの時期最も大きな関心事は農作物の収獲状況と意思です。とりわけ米、中でも、つや姫の出来具合が気になります。さて、今号から、議会活性化策の一つとして、本会議採決における全議員の賛否に関する賛否表と、次回定例会日程(予定)を掲載することになりました。市民の皆様の議会に対する理解を深めていただくためご活用をお願いします。

(工藤 記)